

学びを広げる!

# 研修動画の活用方法



コドモンカレッジの研修動画を最大限活用するための方法をご提案します。

みなさまの施設で実施・受講されている研修に

コドモンカレッジの研修動画を取り入れる際にお役立てください。



## グループ学習

🔍 グループ学習の実践事例：P5参照

### 01 園内の全体研修で活用

こんな施設におすすめ

- ✓ 施設全体で共通認識を持ちたい
- ✓ 職員同士の相互理解を深めたい



進め方

- STEP 1 職員の興味のある分野を調べる
- STEP 2 「分野別」から研修動画を選ぶ
- STEP 3 研修のゴールを明確にし、職員へ伝える
- STEP 4 研修内容について議論や共有をする

実践施設の工夫

- 現場に必要な学びから研修動画を選ぶため **職員アンケートを実施**
- 研修後に語り合いの時間をつくり、**参加した職員全員でディスカッション**
- 参加できなかった職員に向け、**共有資料(報告書)を作成**

### 02 役職・クラス別グループワークで活用

こんな施設におすすめ

- ✓ 役職や担当クラス(年齢)ごとに研修を受けたい
- ✓ 実践につなげるため、深く話し合いたい



進め方

- STEP 1 学びを共有したいメンバーで**グループを作成**
- STEP 2 現場での課題に即した研修動画を選ぶ
- STEP 3 意見交換をしながら研修動画を視聴
- STEP 4 実践することを中心に共有報告書を作成

役職、年次、担当クラス別など

実践施設の工夫

- グループで学んだことを施設全体で共有できるように **園内共有用の報告書を作成**
- 午睡中や夕方の合同保育の時間などに **グループで集まって視聴時間を確保**



## 個人学習

🔍 個人学習の実践事例：P6参照

### 職員個人のスキルアップとして活用

こんな施設におすすめ

- ✓ 職員におすすめしたい(見てほしい)研修がある
- ✓ 職員個人がそれぞれ課題感を持っている
- ✓ 個人で研修を受けられる場所、時間がある



スキマ時間5分で学べる研修機能

2024年4月開始

### 自学自習モード新登場!

園長先生や主任の声をもとに開発しました。

- 01 迷わずゲーム感覚で楽しみながら学べる
- 02 学習進捗&レベルを確認できる
- 03 職員共通で押さえない3領域をカバー



取り入れ方

- 午睡中や夕方の合同保育の時間、土曜などで、**個人が受講できる環境を整備** (PCやタブレットなどの設備、受講スペース、ノンコンタクトタイムの確保等)
- 各自でどの時期にどの研修を受講したいか決め、**年間研修計画に記載**
- それぞれのタイミングで受講し、研修報告書で全体に共有

実践施設の工夫

- 自宅などでの研修を促す場合は **研修を受講する1時間を勤務時間に**
- 研修で学んだことをほかの職員に伝えるための **回覧用研修報告書を作成**
- 回覧で学んだ職員がコメント記載する欄を用意し、意見交換の場にも
- 職員会議で受講した **研修内容と感想を発表**



## グループ学習 実践事例

INTERVIEW

# 同じ研修動画を見ることで話し合いが活発に 学びの実践と対話が深まるグループ学習

保育園コスモス（神奈川県厚木市 / 職員数18名）



### 活用方法

- 全体会議でコドモンカレッジの動画を視聴
- 視聴後に参加者全員で意見交換を実施



### 活用の効果

- 現場で必要なものをタイムリーに学べ、現場で活かせるように
- 同じ研修動画を見て意見交換をすることで、職員の相互理解が深まり、コミュニケーションがより活発に

## 現場に「今」必要な学びだから実践につながる

職員が主体的に学べる環境づくりの一環として、2か月に一度実施する全体会議で園内研修としてコドモンカレッジの研修動画を活用。参加職員全員で視聴・意見交換をしています。

同じ時間に集中して動画を見ることで理解も深まりますし、意見交換により新たな気づきも得られます。「今必要なのはこれだね」という職員の声から研修動画を選んでいるので、「保育にどう取り入れるか」を真剣に考えられ、実践に結びつきやすいのだと思います。



## 意見交換により日常のコミュニケーションも活発に

全体会議で研修動画を見て主体となって発言できる場を設けることで、より先生同士が話しやすい雰囲気になりました。

映画を見たときなども感想を言い合うと楽しいですね。研修も意見交換をすることでいろんな人の考えが聞けて新たな気づきになりますし、職員同士で性格や考え方を知ることができます。

研修で学ぶことはもちろんのこと、この意見交換でコミュニケーションがとりやすくなっていて、そういう面でもプラスになっていると感じています。



## 研修から実践へ、実践からさらなる学びへと

コドモンカレッジの研修動画、仲本美央先生の「絵本から広がる遊びの世界～絵本を用いた保育活動を紹介～」では、子どもたちの心の動きを見ながら絵本を読むことの大切さを知り、なにげなくやっていることが目的をもって取り組むことになりました。

研修での学びが保育の現場で生きています。現場にいるからこそ、新たに学びなおしたことは実践につながりますし、学びはますます深まります。

日々変わっていく新しい情報を職員それぞれが個人で探するのは難しいので仕事のなかで学べる時間を作っていきたいですね。





## 個人学習 実践事例

INTERVIEW

# 職員それぞれが自らの課題から研修動画を選択 個人学習で実践につながる学びを深める

花きりんKids (茨城県守谷市 / 職員数17名)



### 活用方法

- 各職員が**自分の興味・課題に合わせて研修を受講**
- 職員会議での発表、報告書の回覧により学びを伝達



### 活用の効果

- 職員が学びたい内容を自由に選べ、**自己のスキルアップに**
- 学びの伝達により、ほかの職員の学びからも刺激を得られ、**ともに学び合える環境に**
- ノンコンタクトタイムの創出により**各職員年4回の受講が可能に**

## 合同保育を早め、土曜出勤を活用し、残業なしで年3～4回受講できる時間を確保

キャリアアップ研修や地域の研修、全職員で受講が決まっている研修を入れ込み、行事などを考慮した研修受講のおおよその予定表を用意し、そこへ職員たちにコードモンカレッジの研修を選んで追記してもらい年間研修計画を作成しています。

土曜やお盆など子どもが少ないタイミング、また合同保育を16時から始めることでノンコンタクトタイムを確保。職員同士でコミュニケーションをとって、その時間を帳票作成や研修受講にあてています。

各職員が年に4回ずつ受講しても業務に支障なく、残業なしで取り入れられています。



## 自分の学びたい内容を探して選ぶことが保育の質に直結

カリキュラムが決まった研修には、保育者が今自分に必要な情報、自分の課題だと感じたことが入っているとは限りません。

コードモンカレッジは「乳児保育を学びたい」「配慮が必要な子の特性を学びたい」など自分で選ぶことができるのがいいですね。言語発達の研修を受講した先生は、「とても勉強になった、今の保育に必要な内容で保育に直結してすぐに活かせた」と喜んでいました。

今自分に必要な学びだからこそ、学びは深まり、実践につながります。



## 「伝達研修」でさらに学びが広がる園に……

月に一度の職員会議で受講した研修内容や感想、保育に反映させたいところなどを共有してもらっています。また、会議に出られなかった職員のために研修報告書と資料の回覧もしており、これを「伝達研修」と呼んでいます。

全員目を通したあとは、見返せるようにファイリングして残しています。伝達研修を経て、その学びについてもっと詳しく知りたいと思った別の職員が、同じ研修をあとから受講していることもあるようです。

コードモンの研修はどれも1時間で終わるので受講しやすいようです。

